

呼吸器内科202 <化学療法予約箋>

プロトコール名	CDDP+BV+PEM療法
病名	0

プロトコール

薬品名	成分名	基準値		施行日	休業
シスプラチン	シスプラチン	75	mg/m ² /day	day1	20日
アバスタチン	ペバシスマブ	7.5 or 15	mg/kg/day		
アリムタ	ペムトレキセド	500	mg/m ² /day		
3週毎					

施行日	
-----	--

コース目 ※最大 6サイクルまで

1週間前(DAY -7) パンビタン末 1g/日 内服開始
 (最終投与1ヶ月後まで投与を継続すること)
 1週間前 フレスミン1Aまたはメチコバル500μg 2A筋注 (9週ごと)

DAY 1

- ①(メイン) 生食50mL (ルート確保、フラッシュ分残す)
 - ②(側管)生食 100mL + アバスタチン 点滴静注(分) *下記表にて投与時間確認
- ※初回90分で忍容性有れば、2回目60分、忍容性有れば3回目30分まで短縮可能
以降の投与は30分
- ③(側管)生食50mL (全開)
 - ④(側管)KN1号500mL + アスパラギン酸カリウム10mL (K 10mEq) + 硫酸Mg 10mL (Mg 10mEq) <1時間>
 - ⑤(側管)生食250mL + プロイメンド1V+パロノセトロン0.75mg 1V + オルガドロン (1.9mg) 4A <60分>
 - ⑥(側管)生食 100ml + アリムタ mg(500mg/m²) <10分>
(必ず10分で滴下すること)
 - ⑦(側管)マンニトール 300mL <45分>
 - ⑧(側管)生食 500ml + シスプラチン mg (75mg/m²) <1時間>
 - ⑨(側管)KN1号500mL + アスパラギン酸カリウム10mL (K 10mEq) <1時間>
 - ⑩①生食の残液でフラッシュ(全開)

* アリムタ投与前後5日間はNSAIDsの服用回避が望ましい

Day1~3 経口にて1日1000mL以上の飲水を行う。(可能であれば経口補水液 OS-1)
 Day2~3 デカドロン(0.5mg) 16錠/朝食後 を2日間内服

備考